



崎山 華英 議員

放課後児童クラブの民間委託について

委託事業者が決定したが、今後の運営で変更となる点は何か。

登降所連絡アプリの導入、各種無料教室・イベントの実施、長期休業期間中のお弁当の配達サービス導入。これらの取り組みにより、質の高い育成支援と保護者の利便性の向上を図る。

クラブ利用料が月5000円から7000円に改定となるが、民間事業者に委託することと関連があるのか。

受託料の改定と、民間委託に関連はない。昨今の人件費等の高騰により必要経費が増大する中で、安定的に放課後児童クラブを運営していくために見直ししたもの。

民営化で4月から業務が大きく変わることが予想される。継続して働く支援員に安心し

て働いてもらえるようなサポート体制は。

3月に委託事業者による入社研修(基本的な接遇研修、登降所連絡アプリの操作手順の説明など)が実施される。4月から万全の体制で運営が開始できるよう準備を進めていく。

成田空港機能強化に向けての取組

昨年、市長は成田空港機能強化を活用した地域活性化にスピード感を持って取り組むと発言されたが、今後どのような施策を行っていくのか。

航空便や貨物の増加、輸出拡大、雇用創出、観光振興などの波及効果を見込みつつ、令和8年度は基礎調査により本市の特性や需要を把握し、その結果を踏まえ地域資源を生かした具体的な産業・観光振興策を検討する。

ワンストップ輸出拠点である成田市場等を生かしながら市農産物・旭市ブランドの輸出強化に向けた具体的事業に取り組む考えはないのか。

今後は県や関係機関と連携強化を図り、事業者に対し実効性のある支援策を検討する。ブランド発信についても研究していく。

地域の活性化と発展について

令和9年度に開催される「全国豊かな海づくり大会」について、市としておもてなしをどのように考えているか伺う。

大会の主な行事内容はまだ決定されていない。

大会開催のことを周知してほしい。令和8年度に市民への理解を深めておく必要があると思うが、今後の周知の仕方は。

市で実施している海に関するイベントや広報、ホームページなどで大会の周知を図る。

天皇皇后両陛下がお越しになることを契機に、防犯カメラを増設するなど、考えられる市の役割を伺う。

環境整備として、市が管理する施設については、適切な管理に努めるほか、県などが管理する施設についても、要望していきたい。

市民参加はどのように考えているか。市の芸術家の作品献上や特産品の開発を市内業者に依頼するなど、市民参加のやり方を研究してほしい。

過去の大会では、絵画等などが行われており、県の実行委員会を通して検討していきたい。

観光の振興について

全国豊かな海づくり大会の開催を契機に、海業に対する期待も高まると考える。どのように観光振興につなげるのか。

基本的な計画となる旭市海業推進事業計画の策定に向け、現在作業を進めている。

積極的に「海業」と「全国豊かな海づくり大会」とを結びつけ、関連性を持たせながら事業を進めていくべきと考えるが。

二つの事業に対する市民の認知度を高め、漁業への理解を深めてもらいたい。



戸村 ひとみ 議員



大会ロゴマークの「千葉の海ロゴマーク」